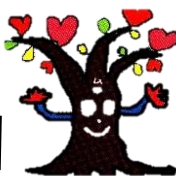




学校だより

「たぶの木」



令和5年7月
鹿児島市立武岡台小学校
児童数 241人



体験と責任で成長する夏に

校長 榊まゆみ

1学期も後半になると、マスクなしで登校する子供もだいぶ増えました。正門で待っていると、汗をふきふきしっかりとした足取りでやってくる子供たち。どの子もこの1学期でたくましく成長したなあと頼もしく思います。

コロナが5類に落ち着いた一方で、インフルエンザをはじめとしたさまざまな感染症も流行しましたが、日曜参観など3年ぶりに実施できた行事もありました。当たり前ではありますが今年も実感する1学期でした。振り返りますと、子供たちが大きな事故や病気もなく過ごせたことが何よりうれしいことです。ご家庭での声かけやご指導、地域の方々の見守り活動や登校指導など、たくさんの方々が241名の子供たちのためにかかわってくださいました。おかげさまで、76日間の1学期を、無事、元気に過ごすことができました。ありがとうございます。

いよいよ、子供たちが楽しみにしている夏休みがやってきます。ぜひ、子供たちの心が育つ夏休みになってほしいと思います。子供の成長に合った決まった仕事を任せるなどして、ほめる機会を意図して作り、良いところをたくさん見つけて伸ばしてあげてください。さまざまな体験活動や家族の役に立つ仕事を任されることで育つ責任感を大切に、決して、ゲームやYouTubeなどに多くの貴重な時間を取られ、成長期における体のゆがみ、視力の低下、気力の低下、暴言、友達とのトラブルなどにつながることはありませんように心から願います。また、今年は8.6水害から30年の節目の年です。ご家族で話す機会も作っていただけるとありがたいです。

最後に、保護者の皆様・地域の皆様への1学期の教育活動へのご協力・ご支援に深く感謝申し上げます。引き続き、夏休みの愛情いっぱいの健全育成をお願いする次第です。

1学期間ありがとうございました。

芸術鑑賞会 6/19

県の芸術家派遣プロジェクトの一環として「朗読コンサート」が行われました。プロの朗読家の方と琴・フルートの奏者の方々3人が来校し、「ごんぎつね」のお話を音楽を交えて朗読していただきました。まるで、その場が目の前に広がるような、音と声に引き込まれていく時間でした。本物に触れる機会を持つことができた素晴らしいひとときでした。

低学年には事前の読み聞かせにも来ていただきました。



6/2 歯磨き指導

今年も歯科衛生士専門学校の方々が歯磨き指導に来てくださり、磨き方のコツを習いました。永久歯は特に気を付けて丁寧に磨きます。

7/7 音楽集会

6年生が発表しました。金管楽器と打楽器、そしてリコーダーのきれいな音色でラバースコンチェルトを演奏しました。楽器紹介の様子も流石6年生!というMCぶり!! 見事でした。

